

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

1. 測定機関 双葉地方水道企業団
2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
3. 検査頻度 毎日
4. 測定方法 水道水などの放射能測定マニュアル（厚生労働省）
5. 検査結果 令和5年12月1日～令和5年12月31日分（毎日採水、毎日検査）

採水場所	水源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小滝浄水場	大船水源（表流水）	不検出	不検出	不検出
小山浄水場	木戸川（ダム放流水）	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、12月31日時点で放射性物質は不検出です。*「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。*現在、広野町内の水道水は、小滝浄水場および小山浄水場より給水しています。

《参考》検査日現在の目標値

(単位:Bq/kg)

食品衛生法の規定に基づく 新たな基準による目標値	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
	-	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、国の規制の対象から除外されました。

凍結防止の
お願い

気温が氷点下を下回ると、水道管や水道メーターが凍結して破損する恐れがあります。水道管は毛布などで包みビニールテープで固定し、メーターボックス内には布切れなどを入れたビニール袋を詰めるなど、早めの凍結防止準備をお願いします。



水道修理工番表

業者名	令和6年2月	令和6年3月
北陽管工(有) ☎0240-27-3419	1日～4日 19日～25日	11日～17日
(有)吉田鉄工所 ☎0240-27-3241	5日～11日 26日～29日	1日～3日 18日～24日
(有)山忠設備工業 ☎0240-27-3311	12日～18日	4日～10日 25日～31日

問 双葉地方水道企業団 〒979-0515 福島県双葉郡楢葉町大字上小滝字小山6-2 ☎0240-25-5315 (代表) ☎0240-25-5385 E-mail: soumu@f-mizu.jp

昨年双葉消防本部管内の住宅火災において、犠牲者が発生しました。この季節は、暖房器具を使用する頻度が高いので、日頃から火の取扱いには、十分注意しましょう。

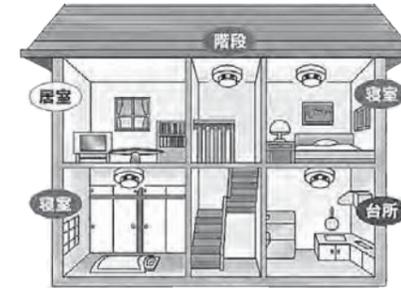
住宅火災対策
チェックポイント

- ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- こんろを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



住宅用火災警報器の設置と維持管理をしましょう！

住警器を設置することで、火災を早期に発見し、速やかな通報や消火、避難が可能となり、被害を防止・軽減することができます。

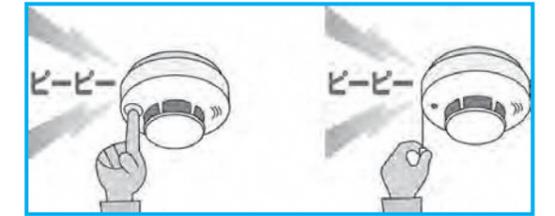


設置する場所

- ・ 寝室
- ・ 寝室が2階にある場合は階段の上 ※煙感知器の設置が必要です
- その他、設置をすすめている場所
- ・ 台所 ※熱感知器の設置を推奨しています

設置から10年を経過している場合は、電池切れや故障が考えられますので、取替えをお願いします。

～点検方法～



ボタンを押すタイプ ひもを引くタイプ



火事と救急は 119 番



富岡消防署 ☎0240-22-2119
楢葉分署 ☎0240-25-2119
川内出張所 ☎0240-38-2119

広野町内ごみ収集カレンダー

February							March						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1 可燃	2	3						1	2
4	5 可燃	6 外方	7 不燃	8 可燃	9	10	3	4 可燃	5 外方	6 不燃	7 可燃	8	9
11	12 可燃	13 外方	14 カン	15 可燃	16	17	10	11 可燃	12 外方	13 カン	14 可燃	15	16
18	19 可燃	20 外方	21 ビン	22 可燃	23	24	17	18 可燃	19 外方	20 ビン	21 可燃	22	23
25	26 可燃	27 外方	28	29 可燃			24/31	25 可燃	26 外方	27	28 可燃	29	30

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ごみ袋に分別して、収集日当日に自宅近くのごみステーションボックス内に出してください。